



# ニュースレター

## トップニュース パネ協 CLTパネル工法の施工管理を担当

パネ協は、このほど「勝北郵便局新築工事」（岡山県津山市）に参画し、1次下請負業者としてCLTパネル工法の施工管理を担当しています。

パネ協は従来より、「一般社団法人日本CLT協会」（代表理事中島浩一郎、銘建工業株式会社代表取締役社長）の正会員として活動してまいりました。本協会はCLT（Cross Laminated Timber:直交集成板）とCLTを用いた建築物の普及・啓発活動などを実施している2014年に設立された団体です。

パネ協は、今回初めてCLTパネル工法を用いた建築物工事に参画し、2023年8月より9月まで構造用大断面集成材等を用いた施工計画に基づく施工管理を実施しました。

パネ協は今後とも、CLTを用いたプロジェクトに積極的に取り組んでまいります。



CLT屋根施工



CLT壁建方施工



梁施工

工事名称：勝北郵便局新築工事 建築主：日本郵政株式会社  
 所在地：岡山県津山市日本原214 敷地面積・建築面積：120.85㎡  
 工事期間：2023年8月～9月  
 使用部材：直交集成板（スギ・ヒノキ）、構造用集成材（オウシュウアカマツ）等

設計監理：有限会社元廣建築設計事務所  
 総合施工：佐藤建設株式会社  
 一次下請業者：日本住宅パネル工業協同組合  
 二次下請業者：SMB建材株式会社  
 部材製造：銘建工業株式会社

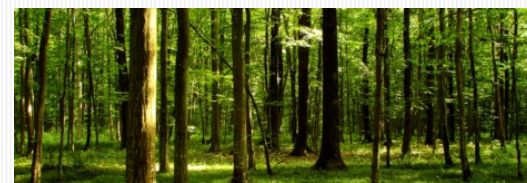
## パネ協 22年度国産材使用実績約4600㎡・炭素貯蔵量約3200トン

パネ協における2022年度の国産材の使用実績は4,565㎡となり林野庁のガイドラインに基づいて計算した炭素貯蔵量（CO<sub>2</sub>換算量）は3,222トンとなりました。使用した国産材のうち約2/3が使用される地域で生産された地場産材が占めています。

パネ協は、集合住宅の間仕切りや棚などの各種木質パネルの芯材、床の下地や仕上げ材、小中学校等や福祉施設の内外装や家具、建具、手すりに加え外構にも地場産材を始めとする国産材を積極的に活用しています。

こうした実績を踏まえ、パネ協は、木材利用推進中央協議会による「令和5年度木材利用優良施設等コンクール（国産材利用推進部門）」に応募いたしました。

3200トンは  
 10ha(東京ドームの2.1倍)の森林が  
 37年間吸収してきた  
 二酸化炭素に相当します



## パネ協商品を活用した事例紹介

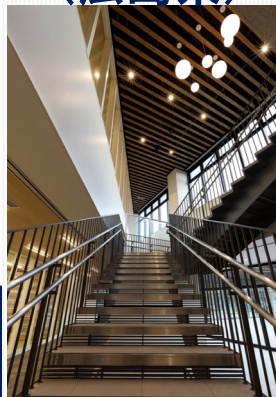
### 廿日市市多世代活動交流センター(広島県) フジタスクエア まるくる大野



外観



1階ロビーホール



吹き抜け天井ルーバー

建築主：廿日市市  
 設計：(株)梓設計事務所  
 施工：フジタ・増岡組JV  
 竣工：2023年8月

使用部位：天井ルーバー  
 商品：NMウッドすぎ不燃集成材  
 (塗装：ブラウン・クリア)

## 内装用不燃木材 NMウッド

「NMウッド」は国土交通省認定の内装用不燃木材です。内装の不燃化が法令で求められている商業施設、集会施設などの大規模な建築物の壁や天井のほかにも、学校の教室や廊下の区画にもそのまま使用することができるため、木の良さを活かした空間の演出が可能です。

羽目板、格子材(それぞれ、すぎ集成材・すぎ無垢材、ひのき無垢材があります)の様々なサイズをご用意しており、ご要望に応じて地場産材の活用も可能です。

また、すぎ集成材については金沢工業大学の特許技術により、結露・白華が発生しにくいという特徴があります。さらに、カラーバリエーション12色の塗装付きの認定品により、塗装の際の建築主事の確認の省略と現場での塗装作業の負担軽減を実現しました。



# プロジェクト紹介 JR九州 ひこぼしライン出発進行!

## パネ協はBRT駅待合ブースの装飾パネルを製作施工

建築主:九州旅客鉄道(株)  
設計:JR九州コンサルタンツ(株)  
施工:九鉄工業(株)  
開業:2023年8月28日

JR九州は、「平成29年7月九州北部豪雨」により被災した日田彦山線添田駅～夜明・日田駅間(約40km)を、BRT(バス高速輸送システム)で復旧し、2023年8月28日より運行を開始しました。

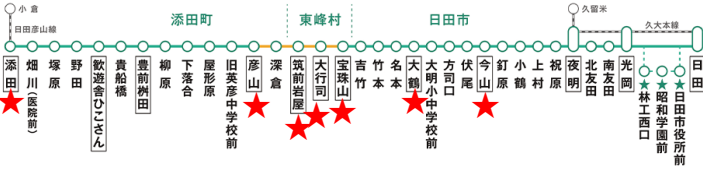
パネ協では添田～夜明・日田駅間の36駅の内7駅に、駅待合ブースを彩る装飾パネルの製作及び取付を担当させていただきました。

駅ごとに地域の特色を表現したデザインとなっており温かみのあるやさしい空間を創り出しています。また、装飾パネルの材料には各地域産の杉や福岡県産桧台形集成材を使用しております。

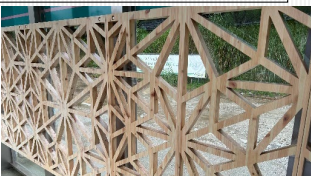
地元の製材所とも連携し、地域復興に貢献することができました。

九州旅客鉄道株式会社建設工事部のご担当者様からは「装飾パネルは当初のイメージパースの通りに再現してもらえた」と評価いただきました。

詳しくは、JR九州のホームページをご覧ください。 <https://www.jrkyushu.co.jp/train/hikoboshiline/>



彦山駅、宝珠山駅のパネルにはレーザー加工を採用しており、ルーター加工機ではできない「ピン角」を表現しています。



彦山駅(福岡県添田町)



筑前岩屋駅(福岡県東峰村)



宝珠山駅(福岡県東峰村)



今山駅(大分県日田市)



大行司駅(福岡県東峰村)

### トピックス

#### リフォーム産業新聞でアシストチェア紹介

株式会社リフォーム産業新聞社が発行している、住宅リフォーム市場の経営専門誌「リフォーム産業新聞」(2023年7月17日発行)に、ユニーク商品紹介として「アシストチェア」が紹介されました。

本商品は「耐荷重100kgの壁面収納椅子 本体厚さ60mmの薄型設計」で、使用時以外は壁に収納できるためか集合住宅の玄関など限られたスペースの有効活用が可能です。

記事をPDFでご覧いただけます。



#### 耐荷重100kgの壁面収納椅子



本製品は、高齢者や身体障害者の方々が、壁面に収納できる椅子です。使用時には椅子として機能し、使用後は壁面に収納できるため、狭いスペースでも有効活用が可能です。

### 東京バーチャルショールーム 日刊木材新聞に掲載されました

「日刊木材新聞」(2023年9月11日付 7ページ)に、3Dカメラ(マーターポート)を使用した3次元VRモデルの東京ショールームが掲載されました。

ショールーム全体が立体的に再現されており、商品の画像をクリックすれば仕様、サイズやカタログなどの詳細情報をすぐにご覧いただくことが出来ます。

記事では「画面の中にショールームがまるまる存在しており、臨場感を味わいながら館内を探索できる」とご紹介いただきました。パネ協HPより東京以外の名古屋・大阪・福岡のVRショールームもご覧いただけます。

●ホームページ <http://www.panekyo.or.jp/showroom.html>

記事をPDFでご覧いただけます。



### 短信

令和5年6月、パネ協は、木下建設株式会社名古屋支店様から労働災害防止について、大阪支所が東洋建設株式会社様から安全管理・災害防止について、それぞれ表彰いただきました。



大阪支所で開催した安全大会(6月)

